

学校と地域が協力して進めるエコ活動

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 1 自治体名 | 日本 (JAPAN) 富山県 (Toyama pref.) |
| 2 発表者名 | 富山市立北部中学校 |
| 3 活動名 | 親子資源回収 |
| 4 活動期間 | 平成17年7月18日 (月) 「海の日」 |
| 5 活動場所 | 校区 (通学区域) |
| 6 活動参加人数 | 約1,000人 (生徒570人 保護者約400人 教師30人) |

7 活動を始めた経緯

北部中学校 (全校604人) では、生徒会が中心になって、「校内クリーン作戦」 (毎週) や「地域クリーン大作戦」 (年1回)、高志養護学校との交流 (年5回) などのボランティア活動が行われ、参加する生徒が増えてきています。

半年前、生徒会と育友会 (保護者) が協力して、地域の大人と生徒との交流、親と子との交流をもてるような活動をしてみようと考えて、「親子資源回収」を企画しました。

8 発表要旨

(1) 本校生徒の環境に対する意識調査

平成14年 (2001)、北部中学校のある大広田地区に「富山市エコタウン」というプラスチックや空き缶等のリサイクル工場がつくられました。これを機会に、住民や市役所、企業、学校が協力して、地域ぐるみで「環境にやさしいふるさとづくり」を進めることになりました。

本校でも昨年からは、小中学生ができそうなエコ活動について、自分がやっているか質問して環境問題への関心を高めるようにしています。

「水を汚さない工夫」のうち、「歯磨き、洗顔、シャンプー、体を洗うとき、水を出したままにしているか」という質問では、約半分の方は、水を流しっぱなしにせず、こまめに水を止めていて、節水を心掛けていると答えていました。使って流れたシャンプーや、飲み物などの飲み残しは、川や海を汚す事になります。汚れた海や川を魚がすめる水質に戻すためには、とてもたくさんの水が必要になります。私たちは、水の大切さを考え、日常生活を改善していかなければいけないと思いました。

「生活の中のエネルギー」のうち、「テレビを長時間見たり、テレビゲームを長時間していないか」という質問では、テレビをつけっぱなしにしていたり、ゲームに依存していたりと、電気を無駄に使っている人が多いようです。

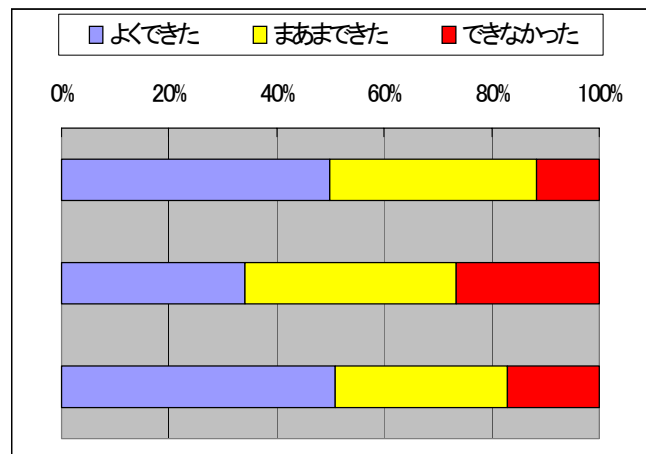
「生活とゴミ」の、「缶、ビン、ペットボトル、牛乳パックは洗ってリサイクルしているか」という質問では、面倒臭いという意識からか、自分ではやらずに、親任せにしている人が多いようです。ものを大切にしないと、多くのゴミがでてしまいます。どうしても出てしまうゴミはしかたがないので、極力ゴミは出さないようにし、出てしまったゴミは、しっかり分別して、リサイクルすることが大切だ

と思います。

「歯磨き、洗顔、シャンプー、体を洗うとき、水を出したままにしていますか」

「テレビを長時間見たり、テレビゲームを長時間していませんか」

「缶、ビン、ペットボトル、牛乳パックは洗ってリサイクルしていますか」



(2) 親子資源回収

①「親子ミーティング」（2月、5月、6月）

生徒会執行部（生徒代表）と育友会執行部（保護者代表）が集まって、「親子資源回収」の目的や回収方法について話し合いました。

②クリーン作戦（毎週金曜日）

昨年は25回行われて約2800人が参加したが、今年度は4月から7月までに15回実施して、約1800人が参加しました。

③クリーン大作戦（6月14日）

各学友区で、ゴミがたくさん落ちている場所を調べ、集めたゴミの集積場所や処理方法について町内会長さんに相談しました。

④案内プリントとポスター（7月4日）

校区を4つに分けて、資源の回収時間と集積場所を知らせ、各学友区で、一人平均10～20軒にプリントを配り、協力をお願いしました。

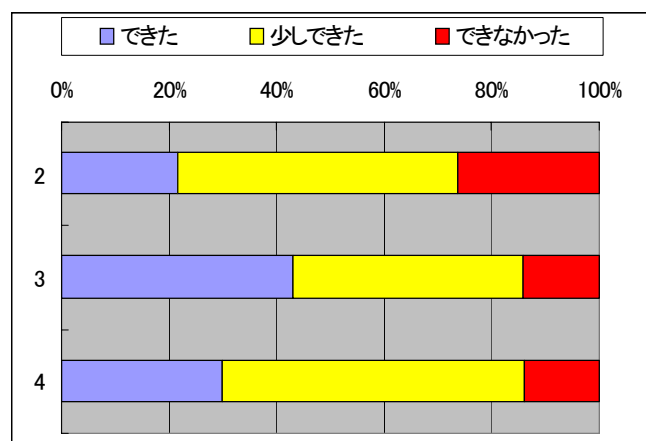
⑤親子資源回収（7月18日「海の日」）

新聞32ト、雑誌18ト、段ボール5ト、合計55トンの資源を回収できました。

「活動を通して親子の絆を深められましたか」

「地域の方との交流ができましたか」

「地域の環境改善について考えることができましたか」



環境ビンゴ

みんなは地球にやさしくしているかな？

ふだん自分でやっていると思うものに丸をつけてみよう。

歯磨き、洗顔のとき、水を出したままにしない	シャンプー、体を洗うとき水を出したままにしない	牛乳、ジュース、味噌汁などを飲み残して流しに捨てない	せっけん、シャンプーを使いすぎない
必要な部屋だけ照明をつける	テレビを長時間見ない テレビゲームを長時間しない	お風呂は家族が続けて入る	冷房は長い時間使わない
冷房の設定温度は28度にする	冷蔵庫の扉の開閉を減らす	ごみはごみ箱に捨てる（家でも外でも）	鉛筆、消しゴム、ノートは最後まで使う
カン、びん、ペットボトル、牛乳パックは洗ってリサイクルする	決められた日に、朝ごみを出しに行く	資源回収を手伝う（学校などのリサイクルに持っていく）	ご飯を残さない